



## 育苗センターの花苗はどうやって育てられている？

東神楽町では、半世紀以上の長きにわたり町内の花壇に植える花苗を自家生産してきました。現在のように気軽に花を植えることがまだ一般的ではなかった時代からの始まりです。当初は、今のように栽培技術の研究事例や解説書なども少なく、インターネット検索もない状況から手探りでのスタートであったと聞いています。

花苗の栽培にあたっては、どのような花がどの季節に咲くのか、栽培に必要な温度や日照時間、管理の容易さを考慮して品種を決定します。町内の花壇にパンジーやマリーゴールドが多いのは、町内会や学校等での管理の手間を考え、長く咲き続ける品種を選定しているためです。

実際の花苗の栽培は、いかに上手にタネから発芽させることができるかから始まります。沢山のタネから効率よく発芽させるためには、それぞれの花にあった水や温度・光などのさまざまな条件が必要となります。この発芽段階をうまくクリアした後、次は花が咲くまで育てる育苗段階に移ります。この段階では、適切な用土や肥料などの選定、成長に必要な水分量や肥料分・温度・日照などを考慮し花が咲くまで管理します。数万本の花苗が均一な条件にならないと、株の大きさや花の数が不揃いになったり、最悪の場合は枯れてしまうことも考えられます。このような作業段階を得て、町内の花壇に花が配布されていきます。

## 花の駅営業休止のお知らせ

育苗センター直売所『花の駅』は、隣接する中央保育園の増築工事に伴い、お客様の安全面を考慮し、令和3年度の営業を休止することとなりました。町内のみならず、遠方より沢山の方々にご利用いただいている中、春のガーデニングシーズンを楽しみにされていた皆さんにご利用いただけなくなってしまったことをスタッフ一同大変心苦しく思っています。休止中は、僅かずつではありますが出張販売等を計画しています。詳細は決まり次第お知らせしますので、その際はぜひご利用ください。

なお、育苗センターの業務は通常通り行っていますので、花に関するご質問・ご相談等ございましたらお気軽にお声がけください。



**パート・アルバイト  
(会計年度任用職員)  
募集中！**

花苗の育苗や花壇の管理などのお仕事です。  
詳しくは、育苗センターまでお気軽にお問い合わせください。

